



南郷

札幌市立南郷小学校 学校だより 第2号
令和6年 4月30日

【学校電話】011-861-9305

【学校ホームページ】

<http://www.nango-e.sapporo-c.ed.jp/>

自分のよいところを知ること…他者との関わりから気付く

校長 関根 治彦

道徳で「うさぎとかめ」の話をもとに授業をしたことがあります。この話の教訓は「油断大敵」とか「地道にこつこつと歩むことが大切」とされていますが、子どもたちに考えさせたのは「なぜ、かめは、自信のない「かけくらべ」で、それが得意なうさぎに勝負を挑んでしまったのか？」です。この時のかめの心理を考える授業を仕組みました。

この「うさぎとかめ」の話は、人と人が関わる時の心理の種類をよく表しています。

○うさぎは、「人のことを見下し、認めない心理」。

○かめは、「見下された時に、自分の劣っていることでも勝負してしまうムキになる心理。」

もし、自分に自信のあるかめなら、「どうしてそんなにのろいのか」と言われても、「そうですね何か？」と相手にしないでしょ。または、「泳ぎで勝負しませんか」と反論することもできたかもしれません。自分を分かってくれない人に、分かってもらうために、自分のよいところを忘れてしまう、これは、人が自信をなくしたときに陥る心理状態です。

この話の続きを考えた人がいます。その人が勝手に考えただけですので、正式な話の続きではありません。道徳授業ではこのお話を最後に説話として、子どもたちに話しました。うさぎとかめの母親も登場する続きのお話です。うさぎとかめは、もう一回かけくらべをすることになりました。うさぎは、今度は油断しなければ絶対に勝てることを知り、実力どおりに、かめに勝ったのでした。

うさぎとかめは、一勝一敗の引き分けになりました。そこで、うさぎはもう一度勝負をして決着をつけようとかめに言ったのでした。そして、うさぎは「何も道具を使ったり、何かに乗ったりしてはいけないよ。」と条件をつけたのでした。家に帰ったかめは母にどうしようかと相談したら、「自分をよく知ることです。」と言われました。かめは母の言葉の意味を考えて、あることを思いつきました。そして、翌日、かめはうさぎに「うさぎさんが条件をつけたのだから、私も一つ条件をつけていいですか？」とうさぎに聞きます。うさぎは「何でも聞いてやるよ。」と言いました。かめは、海に浮かぶ、はなれ小島を指さして「あの島をゴールにするのが条件です。」と言ったのでした。うさぎは昨日、かめに、何も道具を使ったり、何かに乗ったりしてはダメと条件をつけてしまったことで、泳ぐしかありませんでした。勝負は泳ぎが得意なかめが勝ったのは言うまでもありません。

勝ったかめは家に帰って、母に勝ったことを伝えたら、母は

「自分のことをよく知ることができたのは、誰のおかげなの？」

とひとこと言ったそうです。うさぎも泣きながら家に帰り、母にくやしさを伝えたら、母は

「自分の足りない部分を教えてくれたのは誰なの？」

とひとこと言ったそうです。うさぎもかめも、相手がいたから、互いに学ぶことができたのです。

このお話のように、人は他の人との関わりによって、大きく成長していくことができます。しかし、その前提はそれに気が付いたり、実感できたりするという条件が付きます。小学生の子どもたち同士の関わりは、お互いに未熟なことがあります、自分のよさや相手のよさを理解していない場合が多くあります。相手のよいところよりも、苦手なことが目に付いてしまいがちです。そう考えると私たち大人の役割は大切です。この話のうさぎとかめの母親は、子どものことをよく理解しているステキな親だなと感じませんか。それは、子どもたち同士が関わり合う中で、自分のよさを知り、相手のよさを知ることができるように関わってあげているからだだと思います。そうすることで、そこで得られる自信（自己肯定感）はより確かなものとなり、子どもたち自身を大きく成長させていくことができるからです。この話を聞いたとき、私自身もそういう子どもたちの関係を見守り、応援する親であり大人でありたいと思いました。

5月の行事予定

第1節（4～6月）の教育目標『かかわろう』
 学級組織づくりや運動会の取組などを通して、
 「目標をもち、自ら行動する」「互いを理解し、
 尊重する」子どもを目指します。

★PTA活動 ♣クローバー文庫開館日（月・水・金 13:00）

日	曜	行事	
1	水	全校朝会① 任命式、月目標 資源回収 個人懇談②(4時間授業)	★♣
2	木	個人懇談③(4時間授業) SC 来校午前	
3	金	憲法記念日	
4	土	みどりの日	
5	日	第6週 こどもの日	
6	月	振替休日	
7	火	個人懇談④学校諸費引落日(PTA・用紙・保健) SC 来校午後	
8	水	個人懇談⑤ 内科検診① 1年2年あお5,6年	♣
9	木	個人懇談⑥ ぼかぼかサロン	
10	金	方面別下校指導(5校時) PTA 運営委員会①	★♣
11	土		
12	日	第7週	
13	月	5時間授業(会議日) 運動会特別時間割開始 交通安全教室(2・3校時) 眼科検診1,4年 学校諸費再引落日 尿検査用具配付	♣
14	火	尿検査	
15	水	内科検診②あお3,4年、4年、5年 避難訓練①	♣
16	木	クラブ①(45分)	
17	金	開放図書運営委員会(11:00～) 開放図書館ボランティア説明会 SC 来校午前	★♣
18	土		
19	日	第8週	
20	月		♣
21	火	PTA役員会②	★
22	水	内科検診③ あお1,2年、3年、6年	♣
23	木	児童委員会③	
24	金	SC 来校午後	♣
25	土		
26	日	第9週	
27	月	運動会児童公開日 学校諸費引落日(教材実習費)	♣
28	火	尿検査(2次)	
29	水		♣
30	木		
31	金		♣

- ◆個人懇談日は、日によって学年で授業時間が違います。時間割等をよくご確認ください。
- ◆先日配付された学校徴収金納入のお便りにあった通り、5月から自動引落が始まります。
1回目の引落(4月分)は、5月7日(火)です。連休明けになりますので、ご注意ください。また、今回の徴収金にはPTA共済会費も含まれます。なにとぞよろしくお願いいたします。共済会の説明のお便り(オレンジ色)も配付しておりますので目を通して頂ければと思います。
- ◆SC(スクールカウンセラー)に相談したいことがあるときは、教頭まで連絡をお願いします。
午前の時 9時～12時 午後の時 1時～4時

運動会(6/7)について

今年度の運動会は時差登校にし、低学年(1、2年生)、中学年(3、4年生)、高学年(5、6年生)の3つのブロックに分けて実施します。

(登校時間) (競技開始終了予定時間)
 8:05～8:15 8:35～9:20 低学年ブロック
 9:30～9:40 9:55～10:45 中学年ブロック
 10:55～11:05 11:20～12:20 高学年ブロック

○今年度から時差登校になります。
 ○保護者は、入れ替え制になります。
 ○詳細については、後日プリントを配付します。
 ※実施できなければ、順延になっております。翌週になることはありません。

「すぐる」への登録について

昨年度より開始された「すぐる」が、今年度より札幌市教育委員会からも情報が発信されるようになります。大規模災害時の対応やイベント等の一斉配信が想定されています。準備として、5月7日(火)16時頃に教育委員会より全市一斉テスト配信が行われます。登録がまだ終わっていないご家庭は4月中の登録をよろしくお願いいたします。

食物アレルギーに関わるお願い

近年、食物アレルギーが多様化し、小麦やナッツなどに対してアレルギー反応を示す児童が増えていきます。思わぬ事故に繋がることも考えられますので、下記の事項についてご理解とご協力をお願いいたします。

◎遠足やスキー学習、現地学習などでは、お菓子やおかずなどの交換や譲渡をしないように指導してまいります。

お土産や物品について

◎旅行など出かけた際にクラスの子どもたちへのお土産はご遠慮願います。

◎転校時のお礼として文具などを渡すことはご遠慮願います。

下校時の安全体制について

緊急時の下校体制を確認するために「方面別下校指導」を行います。

日時：5月10日(金)5校時

- ・集団での下校はしません。(13時55分下校開始)
- ・それぞれの教室で所属グループの確認をし、登下校の約束などを確認します。